



箱 / 13.6kg

# スーパーフレックス

加熱施工型注入目地材 / 加熱クラックシール材



6年経過写真

スーパーフレックスは柔軟性と接着力に優れています

ミニメルター10(新) 施工能力: 1回45~90m 溶解時間: 1回1時間~1時間30分

スーパーフレックスはアスファルト舗装及びコンクリート舗装のクラックシール材です。冬場の割れや、夏場の気温により溶け出すことなく高い接着性と柔軟性を持った製品です。直火型溶解釜で溶解できる素材です。

## ■ スーパーフレックス性能一覧表

加熱型目地シール材 (高弾性タイプ)		
試験項目	規格値	備考
針入度(円すい針)(mm)	9mm以下	舗装設計施工指針
引張量 (mm)	10mm以上	舗装設計施工指針
流動(mm)	3mm以下	舗装設計施工指針
弾性(球針)	初期貫入量0.5~1.5mm 復元率60%以上	舗装設計施工指針

クラックシール材			
評価する性能	試験項目	試験結果	備考
割れ抵抗性	応力緩和下限温度	-21℃以上	舗装設計施工要領(首都高速道路株式会社)
剥がれ抵抗性	破壊回数	5.93万回	舗装設計施工要領(首都高速道路株式会社)

標準仕様		
路面温度	-10℃~70℃	クラックカットシール施工の場合
路面温度	-28℃~70℃	クラックシール施工の場合
加熱安定温度	204℃	
作業加熱範囲	193℃~204℃	
交通開放時間	30分	

## 使用指針

### 路面温度適用範囲

- 使用に適している
- 使用にお勧めできる
- 効力発揮できる限界
- 使用にお勧めできない

℃	58	64	70	76	82
-4	■	■	■	■	■
-10	■	■	■	■	■
-16	■	■	■	■	■
-22	■	■	■	■	■
-28	■	■	■	■	■
-34	■	■	■	■	■

クラックカットシール施工時の舗装温度

℃	58	64	70	76	82
-4	■	■	■	■	■
-10	■	■	■	■	■
-16	■	■	■	■	■
-22	■	■	■	■	■
-28	■	■	■	■	■
-34	■	■	■	■	■

クラックシール施工時の舗装温度

実用新案登録証 登録第 3213352 号

## MINI MELTER10(NEW)

### ■ シール材注入機

容量	37ℓ
重量	53kg



ミニメルター10(新)



ミニメルター10レンタル  
及び施工サポート致します。

## ■ Nine カット始めました。



必要な量だけを  
溶解することができます。

## ■ミニメルター10使用方法

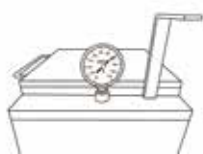
条件：45m 未満 / 施工1回分 (m/0.3kg 使用量)

※100m以上施工する場合ミニメルター30(溶解釜)を併用してご使用することをおすすめします

### 1箱の場合



①スーパーフレックス1箱投入する。(ビニール覆ったまま入れる)

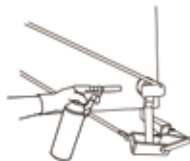


③溶解充填温度380°F~400°F (193°C~204°C) が適温です。  
※外気温にもよりますが溶解時間は1箱/1時間目安になります

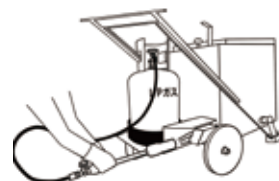
### NINEカットの場合



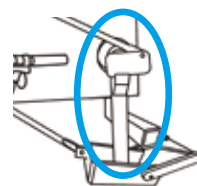
①スーパーフレックス NINE カット1欠片投入する。(ビニール覆ったまま入れる)



④レバーを引いても材料が出ない場合、トーチでバルブ部とノズル部を温めてください。



②プロパンガスにバーナーを取り付けバーナーを挿入し、トーチバーナー等で火をつけます。



バルブ部とノズル部

## ■スーパーフレックス施工手順/ミニメルター10使用の場合



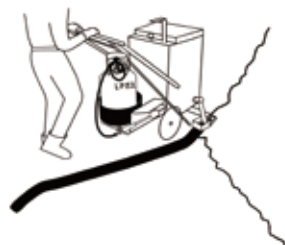
①ビリーゴートでクラック目地掃除をする



②ブロワーで清掃



③路面温度が10°C以下の場合、濡れている場合、バーナーで温める又は乾燥させる



④スーパーフレックスを充填し数均す



⑤デタック液を散布  
散布量 0.012ml 目安



⑥完成